

ご説明資料

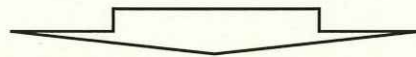
令和5年10月

ヒアリング(長崎) 質問項目(案)

ヒアリング実施に当たっての問題意識について、下記のとおり整理

【要求基準4】

IR区域の土地の使用の権原をIR事業者が既に有し、又はその権原をIR事業者が取得する見込みが明らかにされ、及びIR施設を設置するために必要となる資金を調達する見込みが明らかにされるなど、IR施設を確実に設置できる根拠について妥当性が認められるものでなければならない。



1: 出資・融資予定者から提出されたレターの内容などからみて、出資・融資が確実に実施されるといえるか。

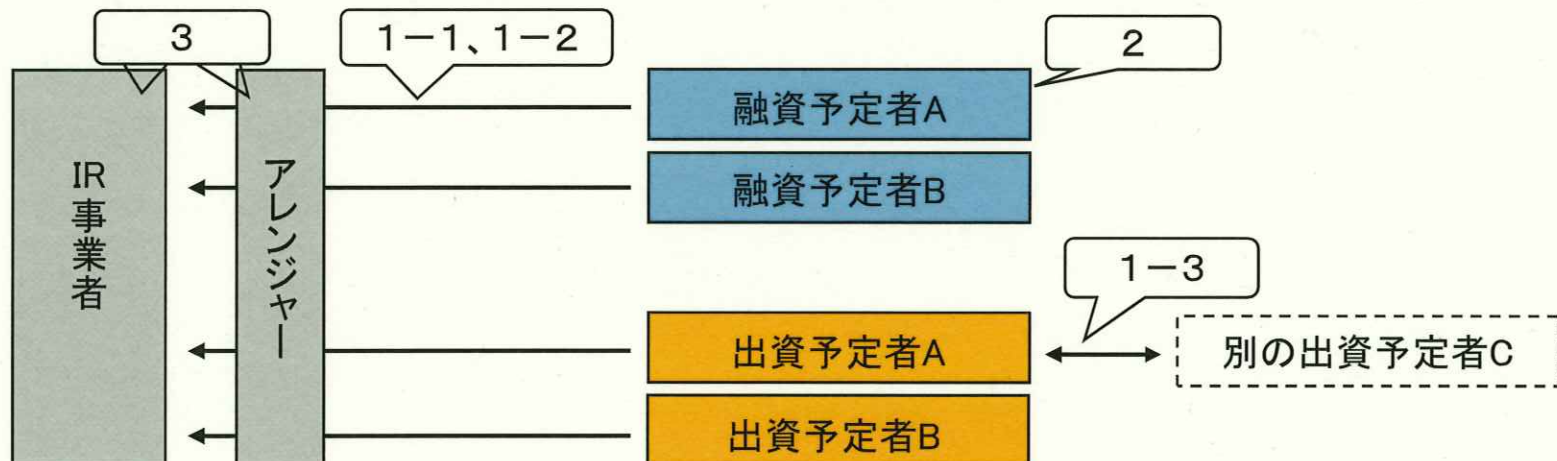
1-1: 出資・融資予定者からIR事業者・アレンジャーに対し、出資・融資を確実に実施する約束がなされているといえるか。

1-2: レターの宛先からみて、IR事業者に対し資金拠出がなされる形となっているか。

1-3: 今後、出資・融資予定者が入れ替わる可能性はないといえるか。

2: 出資・融資予定者に十分な資金力が確実にあるといえるか。

3: IR事業者・アレンジャーは資金ストラクチャー通りの資金調達を確実に履行できるのか。そのために、必要な情報を把握できているか。



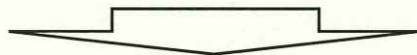
ヒアリング(長崎) 質問項目(案)

【要求基準11】

カジノ事業の収益が設置運営事業の実施に活用されることにより、設置運営事業が一の設置運営事業者により一体的かつ継続的に行われると認められるものでなければならない。

【要求基準15】

IR整備法に基づきIR事業者が自ら実施するカジノ施設の設置及び運営に伴う有害な影響の排除を適切に行うための措置並びに国や都道府県等が実施する施策への協力が事業基本計画に記載されているとともに、その記載された措置をIR事業者が適切に実施すると認められるものでなければならない。



4:現在の資金ストラクチャーの体制の中で、区域整備計画を着実に実施するノウハウがあるといえるのか。

ヒアリング(長崎) 質問項目(案)

【要求基準4】

1-1: 出資・融資予定者からIR事業者・アレンジャーに対し、出資・融資を確実に実施する約束がなされているといえるか。

1. 資金拠出予定者から提出されているレターの内容について

■■■■■ や ■■■■■ のレターについて、出資の前提条件が不明瞭、機関決定の有無が不明瞭な状況である。このほか、■■■■■ や ■■■■■ のレターについて拘束力がない、■■■■■ や ■■■■■ のレターについて ■■■■■ という記載が見受けられるが、改めて、出資・融資実行の確実性があると考えられている理由について説明頂きたい。

2: 出資・融資予定者に十分な資金力が確実にあるといえるか。

2. 設立後間もない出資者における資金調達の実績について

主要な出資者であるCAIJ、■■■■■、■■■■■、■■■■■ はいずれも最近設立された会社だが、資金拠出の実績等の観点から資金調達の確実性はあるといえるのか説明頂きたい。

1-3: 今後、出資・融資予定者が入れ替わる可能性はないといえるか。

3. 資金ストラクチャーの変遷について

9月4日に回答された資金ストラクチャーに記載のない■■■■■、■■■■■、■■■■■ については出資・融資の資金調達の見込みがなくなったという理解でよいか(補足説明としてはこれ以上の変更がないということによいか)説明頂きたい。

ヒアリング(長崎) 質問項目(案)

3:IR事業者・アレンジャーは資金ストラクチャー通りの資金調達を確実に履行できるのか。そのために、必要な情報を把握できているか。

4. アレンジャーの変更の経緯、役割分担について

- ① [] がMLAとなったことについて、長崎県、IR事業者、他のアレンジャー、資金拠出予定者は把握しているのか、説明頂きたい。
- ② 9月4日の回答では、IR事業者と [] の協議が継続しているとのことであったが、協議をしている [] の部署はどこか。 [] その部署は資金調達の権限を有しているのか、その根拠について説明頂きたい。
- ③ [] が主幹事行(MLA)として参加することを表明した経緯について説明頂きたい。
また、9月4日の質問回答では、
 - ・ [] の参加により、「 [] の相対的な役割はこれまでより縮小される」との回答
 - ・ 融資に係る調整は []、 [] の2社を通じて行う旨の回答があったが、アレンジャー4者([]、クレディスイス、CBRE、キャンターフィッツジェラルド証券)の役割分担について、出資・融資の両方の観点から、具体的に説明頂きたい。
- ④ [] から、MLAの役割を担うとの説明が直接あったのか、MLAは資金調達を行うに当たり重要な役割を担うと考えるが資金調達に向けどの程度調整が図られているのか、説明頂きたい。
- ⑤ [] と [] から提出されたタームシートに沿って両者が別個にアレンジをするのか、 [] と [] がアレンジをする対象企業は定まっているのか、説明頂きたい。

5. [] の経営状態について

融資調達先である [] の経営状態について報道以上の情報を有していないのか、説明頂きたい。

ヒアリング(長崎) 質問項目(案)

1-2:レターの宛先からみて、IR事業者に対し資金拠出がなされる形となっているか。

3:IR事業者・アレンジャーは資金ストラクチャー通りの資金調達を確実に履行できるのか。そのために、必要な情報を把握できているか。

6. 資金ストラクチャーの調整状況について

資金ストラクチャーの全体像を把握し資金拠出者と調整を行っている者は誰なのか、IR事業者は資金ストラクチャーの全体像を把握できているのか、説明頂きたい。

【要求基準11・15】

4:現在の資金ストラクチャーの体制の中で、区域整備計画を着実に実施するノウハウがあるといえるのか。

7. IR整備やカジノ事業のノウハウ・実績を有する主体について

9月4日に回答された資金ストラクチャーにおける主要な出資者の中で、IR整備やカジノ事業のノウハウ・実績を有する主体は誰なのか、説明頂きたい。

今後の進め方(案)

<ヒアリング後の対応>

- ・ヒアリングの結果を踏まえつつ、引き続き論点を整理。
- ・長崎県によるIR事業者の公募・選定時の資金ストラクチャーについて今後確認予定。

<次回の審査委員会>

11月16日(木)または17日(金) 第37回審査委員会(予定)